

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	65
--------	----

担当課	財政課	担当課長	久芳 浩二			
事業担当者	笠 利恵	一次評価者	藤野 孝一			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	無			
事務事業名	公会計整備委託事業					
予算科目	2 款 1 項 5 目					
予算事業名	財産一般管理費					
総合計画での位置づけ (施策名)	効率的で健全な行財政運営の推進					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針(平成18年8月31日総務省)					
事業の対象	町の全会計の決算					
事業の目的	平成19年10月総務省通知により平成22年度決算から発生主義の活用、複式簿記の考え方に準じた財務4表(貸借対照表など)を作成整備することを目的としている。					
実施期間	開始年度	平成 29	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	公有財産管理システムを更新し、その情報を反映して町の全会計の連結財務諸表(4表)を作成する。					
目的達成の指標 (成果指標)	公会計改革による財務諸表(4表)の作成					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	%	100	100	100	100
	実績	%	100	100		
指標設定の考え方	町全会計の連結財務諸表(4表)の作成の進捗率					
計画時の懸案事項	固定資産台帳の更新を行い、会計での財務諸表(4表)の作成を行う。					
計画時の懸案事項への対応	固定資産台帳の更新を行い、会計での財務諸表(4表)の作成を行う。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 419 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.11	0.11	0.11	0.11
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	868	841	789	789
事業費	直接事業費	3360	3014	3069	3069
	人件費	868	841	789	789
	合 計	4,228	3,855	3,858	3,858
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,228	3,855	3,858	3,858
合 計	4,228	3,855	3,858	3,858	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	3,360	3,014	3,069	3,069	3,069
実 績	2,893	2,893			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
公有財産管理システムの更新	%	100	100	100	100
		100	100	100	100
支出区分の分析	%	100	100	100	100
		100	100	100	100
固定資産台帳の整備	%	100	100	100	100
		100	100	100	100

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 406 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.11	0.11	0.11	0.11
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	868	841	841	789
事業費	直接事業費	2893	3014	2893	3069
	人件費	868	841	841	789
	合 計	3,761	3,855	3,734	3,858
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,761	3,855	3,734	3,858
合 計	3,761	3,855	3,734	3,858	

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	笠 利恵
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

公会計による財務諸表の作成は、総務省の通知に基づき行われるもので、直接的に住民の生活に関与するものではない。しかしながら、財務分析や公共施設の老朽化率などのデータは、今後の町政策を検討するに当たり有用な情報であり、総合計画基本計画の実現のためにも有用なものである。コストに関しては、作成に多くの時間と人的コストを要する事業であるため、外部に委託することで抑制している。委託料については、近隣市町村と鑑みても妥当な範囲といえる。作成された諸表はHP、広報誌にて公開され、また総務省でも取りまとめられている。今後も諸表の作成は継続していくことになる。また、作成した諸表についての国県からの問い合わせも増加しており、諸表の必要性は増加していくと考えられる。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

諸表は次年度末までに作成し、公表することとなり、今後も継続して作成していくことになる。作成した諸表の内容について、国県からの問い合わせも増加している。これまでは諸表の作成に重点が置かれていたが、今後は複数年度での経過分析や類似団体との横断的な分析が発生するのではないかと考えている。諸表作成の方法については大きな変更はないかもしれないが、公表の方法や様式は今後変更が求められると考えている。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	藤野 孝一
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	2	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

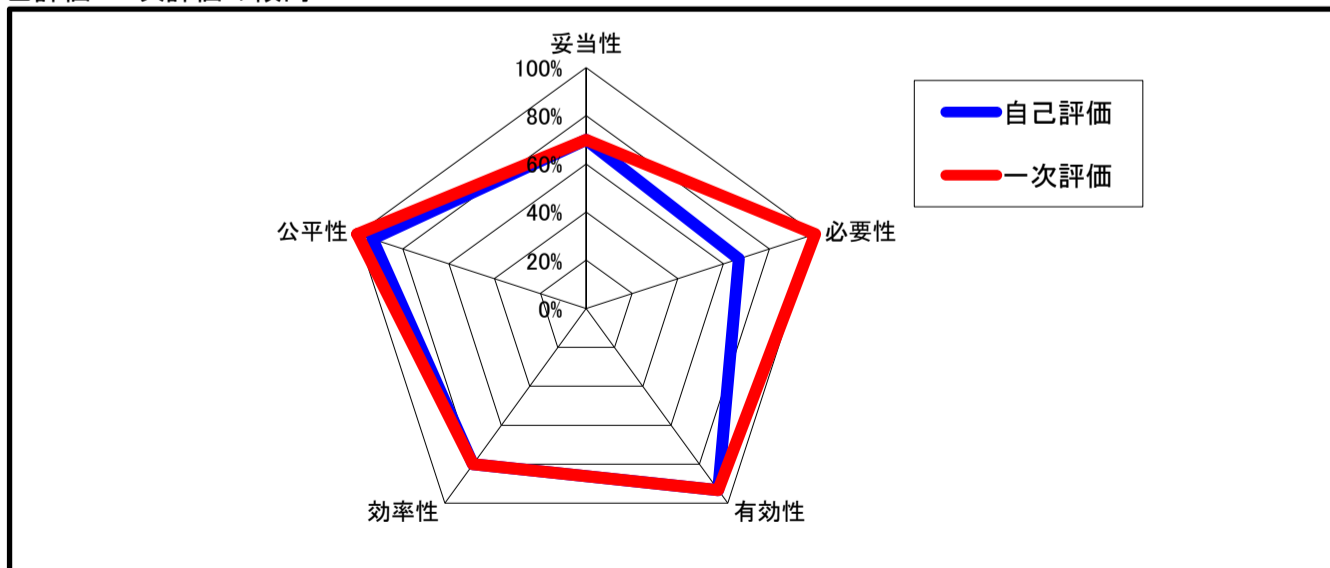
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

一次評価のとおり、本事業は直接住民生活に大きく関わるものではないが、総合計画の策定やそれに基づく事業の決定資料となりうるもので、間接的に関わってくるものである。
財務諸表の作成に当たっては、その特殊性や専門性並びにコストなど様々な要件を考慮し、外部委託を活用して進められている。また作成された諸表についても、HPや広報など適正に公表されている。
今後、職員への諸表の説明やその活用方法について研修を行い、全ての職員が事業計画策定段階で財務諸表を基に検討されるよう指導していく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

久芳 浩二

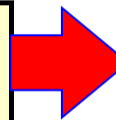
- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

財務諸表の作成は外部委託により適正に作成されている。今後は、作成された資料を基に職員研修等を実施し、効率的効果的な財政運営に役立てる必要がある。

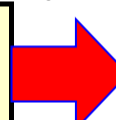
- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--